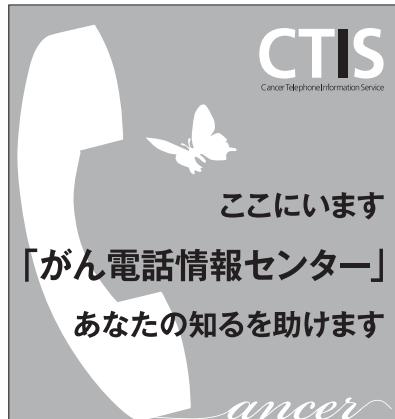


The legend of OBASAN



CTIS  
Cancer Telephone Information Service

ここにいます  
「がん電話情報センター」  
あなたの知るを助けます  
*cancer*

(全国一律の電話料金でご利用いただけます。  
PHS、一部のIP電話からはご利用いただけません。)  
おー こ こ に じょう ほう  
**0570-055224**  
受付時間：平日 12:00～17:00  
(土日・祝祭日・年末年始・夏期休業を除く)

12歳になると年に200冊  
本を読む日々となっていた。24  
歳の秋に大学で出会った人と結  
婚し、東京・新宿の住人となった。  
36歳の晚秋は「骨髄バンク設立  
承認」の結論を聞くために、国会  
の予算委員会に座っていた。



NPO法人血液情報広場・つばさ理事長、  
がん電話情報センター・CTIS相談主任、  
日本骨髄バンク(骨髄移植推進財团)常任理事

橋本 明子

私は山あいの田舎で生まれた。

家は溢れる木々や田畠の緑に囲  
まれていた。遊んだ小川の透明な  
水には、梅花藻の白い花が浮かん  
でした。初夏の煙で採った絹さや  
の、瑞々しい弾力を指先が覚えて  
いる。夜の真っ暗な山肌に長く連  
なる「狐の嫁入り」は、怖かった  
が自然の魅力がたっぷりだった。

今も私の感性の根元に横たわる  
「原風景」である。

手」だと、いつも思う。自分の  
ものなのに、なかなか自由に動か  
せない。

「人生は左手（左利きなら、右

手）だと、いつも思う。自分の  
ものなのに、なかなか自由に動か  
せない。

私は山あいの田舎で生まれた。

家は溢れる木々や田畠の緑に囲  
まれていた。遊んだ小川の透明な  
水には、梅花藻の白い花が浮かん  
でした。初夏の煙で採った絹さや  
の、瑞々しい弾力を指先が覚えて  
いる。夜の真っ暗な山肌に長く連  
なる「狐の嫁入り」は、怖かった  
が自然の魅力がたっぷりだった。

今も私の感性の根元に横たわる  
「原風景」である。

Akiko Hashimoto

## 「伝説のおばさん」のオススメ 15

# 新しい年を、 丹念に、穏やかに。



骨髄移植電話相談に招聘された。

若い内は一年、2年好きなよう

に放浪してみるのもいいし、勉強

三昧であまり人に会わない数年

を過ごすというのも大事な血肉

となる。しかしわゆる大人の層

に含まれるようになると徐々に

家族・親族の中で牽引の立場とな

り、地域でもまとめ役の一人とな

る。自然に周囲を巻き込む力をもつて

来る。だからこそ、1日ずつ、1

年ずつを順次大事に過ごさねば

ならない。

私もこの歳となった。私という  
個性に含まれる全ての記憶とた  
くさんの出会いのおかげで、自由  
にならない左手をそれなりに上  
手に動かす「知恵」くらいは手に  
入れたようだ。今から新しい2  
011年。爆走するエネルギーは  
もうないからこそ、家族との暮ら  
し、日々の仕事、友人との語らい  
を丹念に穏やかにこなしていく  
たい。そしてそのためにも是非、  
時折は珠玉の芸術を鑑賞して、両  
腕と全身と心のストレッチ、深呼  
吸をしたいと思う。